



ヨコハマ会 市議員団
子どもにツケをまわさない!
“横浜から日本を創る”
横浜市議 おばた正雄氏

〈プロフィール〉

金沢区生れ。旧民社党政策審議会
で各種政策を研修。昭和54年よ
り横浜市議。現在9期。ヨコハマ
会市議団代表。一貫して教育・行
財政改に取組。4年前民主党離党。
現在、無所属。憲法改正と日本の
安全に責任を持つ保守新党を模索
中。神奈川の教育を良くする会会
員。日本会議会員。自衛隊募集相
談員。各スポーツ・文化団体顧問。

〈ご相談・ご連絡先〉

事務所：金沢区谷津町 332
TEL：045 - 783 - 7869
FAX：045 - 786 - 5315
✉ obatamasao@gmail.com

「日ごろの備え(自助)」「地域での助け合い(共助)」「の取組を
地域防災に関する「市民憲章」を策定
震災に備え「減災対策」の再点検を!!

横浜市の第 側に対し各区や各地域
4 回定例会(12 のさまざまな減災の取
月市会)は25日 組「自助・共助」の進
まで開催されて 捗状況「進捗管理」を
いますが、今号 的確保に把握し、対策の
は「減災対策」 遅れている地域に対す
について報告し る対策の強化を要請し
ます。

私は、市会の
「減災対策推進特
別委員会」の委
員ですが、行政
横浜市のこれまでの
地震被害想定を見直
す。

新防災計画を策定中

し、新たな防災計画の
策定を行っていきま
す。その前提となる地
震被害想定の見直しを
行い、最も被害が大き
くなる地震を「元禄型
関東地震」、津波によ
る被害は「慶長型地震」
で最も大きくなると想
定。その対策を新防災
計画の中に盛り込みま
す。

減災対策の取組は?

「減災」とは、地震
などの災害は発生を防
ぐことはできません
が、日頃から十分準備
をすることで被害を小
さくすることができ
るということです。災害
による被害をできるだ
け小さくするため

- ◎家具の転倒防止
- ◎身を守る方法を知る
- ◎避難場所を知る
- ◎準備をすることです。

「減災行動のススメ」
全家庭に配布!!

後は食料や日用品の購
入が困難になりますの
で、日頃から備蓄品を
準備し、すぐ持ち出せ
るように、また定期点
検が必要です。

【備蓄品の準備】

- ◎水・・・1人1日に3リ
ットルの飲料水を家族
の人数にあわせて、ペ
ットボトル等で準備。
また、消火用、トイレ
用水等のために風呂の
残り湯もためておく
- ◎食料・・・缶詰などの保
存食を備蓄
- ◎トイレ・・・トイレパ
ック等を用意
- ◎その他・・・メガネ、常
備薬など

※昨年の災害で甚大な
被害を受けた仙台市の

奥山市長は体験から水
や食料は最低1週間必
要と提言しています。

減災のヒントやポイ
ントを分かりやすくま
とめた冊子「減災行動
のススメ」は、発行部
数が少ないため新たに
180万部を作成し、
来年の5月には全家庭
にお配りします。

また、横浜市は災害
の備えと助け合いの精
神を市民に持っていた
だくため、地域防災に
関する市民憲章を策定
中です。来年の4月の
発効予定です。

年末の大掃除にあわ
せて、減災行動の取組
と確認を实行しましょ
う。災害に備え万全を
期したいですね。
皆さま、良いお年を
お迎えください!